

多摩ってどこ？ TAMAワンダーってなに？



東京都の西半分を占める26市3町1村。それが多摩地域です。山々に囲まれ自然豊かな奥多摩町や檜原村から、都心からのアクセスも良く、暮らしと文化、自然が調和する三鷹市や調布市まで、エリアごとに豊かな個性が光り、自然と人の暮らしが織りなす様々な文化や風景に触れることができます。

そんな多摩の魅力を伝えるプロジェクトが「TAMAワンダー」。驚きと感動が詰まった“多摩”に出会う旅へでかけましょう。

TAMAワンダーのブースで多摩を体感しよう！

2025年度イベント出展スケジュール

TAMAワンダーのブースでは、特産品の販売やワークショップ、迫力満点のVR体験コーナーなど多摩地域を感じられるコンテンツを用意して、ご来場をお待ちしております。
ぜひ、魅力あふれる“多摩”を体験しに、会場へお越しください。

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 8月2日(土) → 8月3日(日) | 大阪 Summer Camp 御堂筋@なんば広場 |
| 9月13日(土) → 9月15日(月) | 東京 有楽町交通会館前サンプリングエリア |
| 9月25日(木) → 9月28日(日) | 愛知 ツーリズムEXPO@Aichi Sky Expo |
| 11月1日(土) → 11月2日(日) | 宮城 JR仙台駅 杜の陽だまりガレリア |
| 2月21日(土) → 2月22日(日) | 福岡 九州旅行博覧会@福岡国際センター |

詳しくは、TAMAワンダーの
ウェブサイトをご覧ください。
<https://tamawonder.tokyo>



Tokyo Tokyo
Old meets New



東京・多摩
TAMA
ワンダー





楽しみ方いろいろ、東京・多摩



高尾山

八王子市

新宿駅から電車で約1時間。八王子市にある高尾山は、幅広い年齢層に人気の低山ハイクスポットです。多彩なルートで山頂にたどり着いたら、〈高尾山ビジャーセンター〉のガイドウォークがおすすめ。インターブリター（自然解説員）の案内で、高尾山の豊かで多様な自然について詳しく知ることができます。また、山を降りたら〈高尾599ミュージアム〉へ。カフェで一息ついて、展示を楽しめば、高尾山の自然への理解が一層深まるはずです。



日本酒（小澤酒造）

青梅市

多摩川の上流域にある青梅市で、山の湧水を利用して江戸時代から酒造りを行っているのが、辛口の日本酒「澤乃井」で知られる小澤酒造。水にこだわり、近年は水質の異なる2つの仕込み水を使って、多彩なおいしさを追求しています。また、積極的に酒蔵見学を開催したり、レストランやカフェも運営。23代目当主の小澤幹夫さんは「来てもらって自然を体感いただき、なるほどここならいい酒ができるねと納得してもらえばうれしいですね。」と語ります。



日本酒（石川酒造）

福生市

多摩川流域のどかな農村地帯だった福生市で、江戸後期から酒造りを始めたのが、石川家です。その頃から〈石川酒造〉の門は地域の人に常に開いており、今も敷地内にあるレストランや売店などは人々で賑わいます。看板銘柄の「多満自慢」は、サニシキやコシヒカリなど食用米を使うのが特徴。手かけるのは40代に入ったばかりの若き杜氏。「独自のやり方で挑戦することは大変ですが、その結果いい酒ができるファンの方も増えてきたのはうれしいですね。」と語ります。



祭りと神社

府中市

東京都内でも有数の歴史ある神社の一つが、府中市にある大國魂神社です。創建は11年。時の武将との関わりも深く、神社の歴史や由緒を遡ると、源頼義・義家や徳川家康などの名前が並びます。現代において、大國魂神社は地域の人々の拠り所。特に祭りの時にはその存在感はグッと高まります。毎年春に行われるくらやみ祭りでは、神輿を先導する直径2m前後の大太鼓の迫力が見どころ。他にも毎月のように大小様々な祭りがあり、味わいもそれぞれです。



わさび

奥多摩町

東京の最西部に位置する奥多摩町は、山林と清流のまち。実は江戸時代からわさびの生産を行っています。石垣と砂利でつくった棚田を使って昔ながらの栽培をしている〈TOKYO WASABI〉では、わさび田見学ツアーを催行。大自然の中でのびのびと育ったとれたてわさびは、鮮烈で奥深い辛さが特徴です。また、JR奥多摩駅では、〈TOKYO WASABI〉のフードトラックが週末を中心に出店。人気メニュー「わさび丼」でそのおいしさを味わうことができます。



天文台

三鷹市

23区に隣接する三鷹市は、大学や研究施設の多い学術のまち。この地に日本の天文学の中核、国立天文台三鷹キャンパスができたのは1924年のこと。都市化が進んだ港区麻布台からより良い観測環境を求めての移転でした。移転前後から使われてきた歴史的な観測装置は広いキャンパスのあちこちに残されており、一般向けに公開されています。また、YouTube配信や観測イベントなどの活動も積極的に展開。星空を見上げる楽しさや面白さを発信しています。



林業

檜原村

東京本土で唯一の村、檜原村はその面積の9割以上が森林。その恵みを活かし2006年に創業した林業ベンチャー〈東京チェンソーズ〉は、山林管理や木材加工だけでなく、森林の空間活用に取り組んだり、木でつくった雑貨のカブセルトイ「山男のガチャ」も檜原村近隣を中心に展開しています。また、檜原村にはこの木の恵みを広く次世代にも伝えるための観光スポット〈檜原森のおもちゃ美術館〉も。檜原産材をふんだんに使った木育空間で、遊びながら森林を味わえます。



もっと知りたい多摩のこと！

「TAMA ワンダー WEB マガジン」

多摩地域の魅力をもっと知ってもらうべく、文化・歴史から食まで、いろいろなモノ・コトを取り材。多摩地域に根差す人々のリアルな声を通じて、驚きと感動に満ちた多摩の魅力・素晴らしいを届けします。

